



地域づくり広報紙を掲げる市民交流センター長兼地区公民館長

『地域。発達(信)。』
市内21地区の市民交流センター長兼地区公民館長の委嘱・任命式が4月1日に行われました。任期は2年間で、各地区の地域づくり支援や公民館活動を行います。

市民交流センター長兼地区公民館長決定 地域づくり広報紙を発行

その活動の一環として、南あわじ市では地域の動きをまとめた地域づくり広報紙『地域。発達(信)』を発行しました。広報紙は自治会を通じて6月中旬に各世帯に配布予定です。市役所、各地区公民館にも設置してありますので、是非ご覧ください。

- 小坂 利夫 (広田)
- 片山 雅弘 (倭文)
- 居内 和廣 (松帆)
- 阿部 佳和 (湊)
- 興津 良祐 (津井)
- 中尾 隆太 (丸山)
- 仲野 公子 (阿那賀)
- 土居 洋之 (伊加利)
- 北條 明 (西淡志知)
- 高辻 隆雄 (榎列・倭文)
- 入谷 修司 (八木)
- 橋田 英明 (市)
- 久田 三枝子 (神代)
- 関口 功 (三原志知)
- 宗田 健 (福良)
- 中田 眞一郎 (賀集)
- 竹内 秀次 (北阿万)
- 細川 貴弘 (潮美台)
- 榎本 輝夫 (阿万)
- 西田 光 (灘)
- 山見 嘉啓 (沼島)



協定を締結した畑中局長(右)、島内3市長ら

雇用対策協定を締結 島内3市と労働局が連携

淡路島内3市と兵庫労働局は3月20日、緊密に連携して雇用対策に取り組むため、「淡路地域雇用対策協定」を締結しました。

2月現在で、淡路島内の有効求人倍率は2.14倍。昨年7月から8カ月連続で2倍台の高い水準となっており、人手不足の状況が続いています。

協定の締結により、島内

の若者の就職支援やU・I・Jターンの促進、高齢者や女性などの多様な人材の活躍推進、移住・定住支援などに協力して取り組まれます。

淡路広域消防事務組合消防本部で行われた締結式には、畑中啓良兵庫労働局長と島内3市長が出席し、協定書に署名しました。

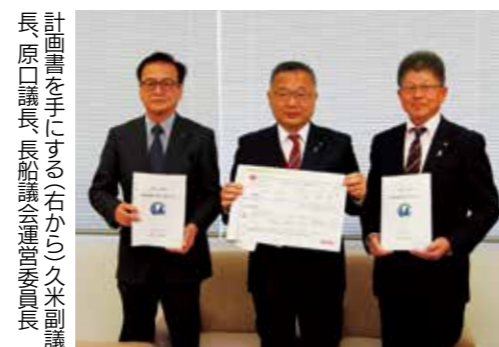
畑中局長は「特に若い働き手が不足している。3市と連携を深め、淡路島の雇用問題の解決に取り組むたい」と話していました。

南あわじ市議会 業務継続計画を策定

南あわじ市議会では、自然災害や事故災害による人員、物、情報等が不足した状況下で、議会としての初動期の行動基準や災害対策活動の支援、議会の機能維持手順等をあらかじめ定めておき、大規模災害発生時においても適切に議会としての機能を果たすことを目的として、「南あわじ市議

会業務継続計画(BCP)」を3月6日に策定、施行しました。

大規模災害時には、正副議長が参集。市災害対策本部を支援する必要があるときは、市議会災害対策支援本部を設置します。議員らは自身の安否を同本部に報告し、地域での支援活動を行います。



詳しい内容は、二次元コードからご覧いただけます。



ギョギョギョ 魚魚魚! 5月限定 春の3大フィッシュが1つの丼に集結

【淡路島サクラマス+しらす+サワラ】がのった

『春☆スター丼』誕生!!

『春☆スター丼』の魅力

- ①5月限定、1カ月間だけの販売
- ②淡路島産「淡路島サクラマス」、「しらす」、「サワラ」を1度に楽しめる欲張りな丼
- ③お店ごとに創意工夫され、目にも美しい



淡路島全域で淡路島サクラマスを使ったグルメを提供する企画を3月1日から実施中です。その中で「5月限定」で『春☆スター丼』[淡路島の春のイチオシ3魚(淡路島サクラマス、しらす、サワラ)を使った3色丼]が新たに販売されます。

3魚はそれぞれ獲れ始める時期があり、微妙にズレています。旬が重なるのはこの時期だけ。淡路島の美味しい魚が詰まった1カ月限定の丼です。

淡路島内19店舗で販売開始。お店ごとに創意工夫された目にも美しい『春☆スター丼』が楽しめます。あれもこれも食べたい人の夢が叶う欲張りな丼です。

店舗とメニューの詳細は、あわじ国ホームページ特別サイトを参照ください。

<http://www.awajikoku.com/sakuramasu/>

食の拠点推進課 ☎ 43-5224

